



広報いわき/毎月1日発行  
発行/いわき市

編集/いわき市総合政策部広報広聴課  
〒970-8686 いわき市平字梅本21

TEL 0246(22)7402 FAX 0246(22)7469  
市ホームページURL <http://www.city.iwaki.lg.jp/>



子どもまんなか  
笑顔と夢が広がるまち  
いわき

特集

市公式LINEキャンペーン開催・・・2・3  
市議会6月定例会を開催・・・4

まちを元気に！  
地域おこし協力隊通信

Vol.2  
遠野



平子めぐみさん

- 2021年4月から活動
- 福島県いわき市出身
- 遠野和紙の技術継承と原料となるコウゾの栽培に取り組む



真剣に紙すき中！

#遠野町 #遠野和紙

都市部から地方へ移住し、地域力の維持・強化に取り組む隊員の皆さんの日々をのぞいてみませんか？

遠野和紙の紙すき

私は遠野町の地域おこし協力隊として遠野和紙の技術継承と原料の栽培を行っています。今回は、紙すきについて紹介します。

白く滑らかな和紙をすくためには、すく技術だけでなく、原料の準備が重要になります。和紙の原料はコウゾという植物の皮です。保存のために乾燥させた皮を、煮て柔らかくしてから細かくして水に混ぜて使います。ここで重要になるのが塵取りと打解という作業です。

塵取りとは、コウゾの皮についた細かなごみを取り除く作業のことです。煮たコウゾを一本ずつ水にさらしながら確認するため、かなり時間がかかります。しかし、この作業を怠ると、不要なものが繊維の間に入り込むため大変すきにくい

上、すき上がりの美しさにも大きく影響します。

打解とは、塵取り後のコウゾを木の棒などで叩く作業のことです。最終的には、ビーターという機械を使ってより細かくしますが、それだけでは繊維が細かくなりきりません。また、打解で繊維をけば立たせることで、すいた時に繊維同士の間を接合を強める役割もあります。

このように手間暇がかかっている上に、地域の有志の方のご尽力があつて初めて和紙が完成します。作る過程も含めた遠野和紙の良さを発信していきたいと思っています。

各地区の活動やSNSはこちらから！

いわき市公式SNS

LINE フェイスブック ツイッター ユーチューブ

防災メール

災害情報や避難情報などを登録された方にメール配信します。災害に備えて登録をしましょう！



表紙紹介

7月5日、いわきアリオスキッズルーム・プログラムの一つ、NPOこみゅーんによる親子リズム体操が行われました。親子で体を動かした後は育児の不安や悩みを共有し、穏やかな時間を過ごしていました。

本市では6月30日に、子育て世代が子どもを産み育てたくなる社会を実現する「ベビーファースト運動」活動宣言を行いました。子どもを中心に、笑顔と夢が広がるいわき市を目指していきます。

